

♥♥♥♥入居者インタビュー♥♥♥♥

「自分の足で、日本中を訪ね歩くのが夢！」

・・・松苗志江様(71歳)

～日本の世界遺産を巡り歩くことが今の目標です～



〈歩くようになったきっかけ〉

若い頃は、夫婦共働きで一生懸命仕事をしてきました。50歳を超えた頃から、夫婦二人で日本各地を周る旅を楽しむようになりました。主人がゴルフで不在の時には、私は私で地域開催の歴史講演会や、名のある史跡を訪ねて周る『歩く会』に参加していました。これがすごく面白くて・・・。旅行も、自分の足で史跡を訪ね歩くことも大好きになりました。

〈“歩く”縁で佐倉に決めました〉

子供がいないので、いずれはホームに入居しよう、と夫婦で話をしていましたが、主人が先に他界。その後は、看病疲れと淋しさと、相続ほか様々な手続き等々で、自分も体調を崩してしまいました。この先本当に1人でどうやって暮らしていこうか・・・と本気で考えました。どこのホームがいいか？親族の住居に近い場所がいいか？

そのさなか、以前に『歩く会』で訪れた「旧堀田邸」や、「国立歴史民俗博物館」のすぐ近くにある佐倉〈ゆうゆうの里〉を思い出し、訪ねてみました。この時に“ここ佐倉（の土地）だったら何かある”と直感。佐倉〈ゆうゆうの里〉は、土地のこと、歴史のことを歩きながら学ぶには、最高の立地であることは勿論、一人で入居しても安心できる施設だと、見学後にはもう入居する決心がついていました。気持ちが決まったら、少し安心したような、ラクな気持ちになりました。待機登録中も何度も〈ゆうゆうの里〉を訪ねました。そのせいもあって、入居前から施設の職員さん達が私の名前を憶えてくれて・・・入居前から、佐倉で暮らす実感がどんどん湧いてきました。

〈今では佐倉の街をよく歩いています〉



毎月1日と15日には市の広報誌『広報さくら』を食い入るように見えます(笑)。そこで、史跡歩きのイベント他、自分の興味に合うものが目に留まれば・・・出掛けていきます。時には、20～30人一緒に資料を持ちながら、「佐倉道」を歩き、一人では行かないような道を通ったり、実際にその場所まで行ってその土地の歴史を学んだりします。新たな気づきがあって面白いので、これからも楽しみです。

〈国内の世界遺産を歩き尽くすのが目標〉

今の目標は、『日本の世界遺産を巡り歩くこと』。目標達成祈願として、「伊勢神宮」を始めに参拝してきました。その後、3泊4日で京都17寺社を巡りましたが、このときは毎日20,000歩も歩きました。我ながら、「まだまだ体力があるな、今後の旅も体力的に大丈夫！」と自信ができました。今後も、全国を巡る旅を続ける予定です。『史跡や郷土のことを知る』という目的もあるので、旅立ちの準備の段階（場所の選定やチケット手配他）から、気持ちはワクワクします。



紅葉山
高山寺



←↑京都：梅尾山の「高山寺」
紅葉の時にまた訪れてみたいです

リュックを背負って、はつらつと歩く姿が印象的な松苗様。

お話を聞いているだけでも、本当に旅がお好きなこと、旅の楽しさが伝わってきます。また、歩く歩数を聞いて驚きました・・・すごいです！日本の世界遺産巡りをぜひ達成していただきたいと思いました。